

HYUNDAI

取扱説明書

モデル : 末尾がN・I・V・Gのモデル

**DIGITAL
SIGNAGE**

本マニュアルは、パフォーマンスを向上させるために、予告なく変更される可能性があります。

Ver.1.0.5

DIGITAL SIGNAGE

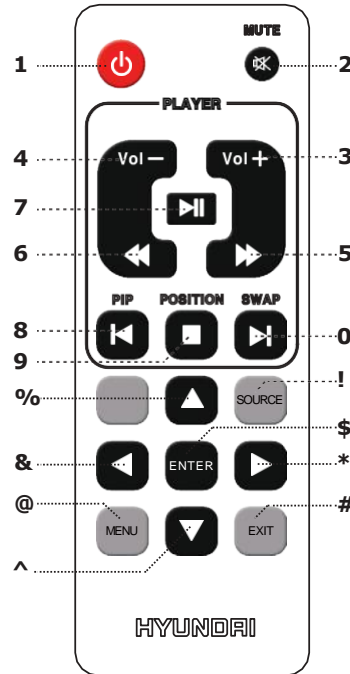
目次

リモコン	1~2
.....
HDMIサポート	3
.....
PC-RGBサポート	4
.....
OSD調整と機能の説明	5~28
.....
トラブルシューティング	29~30
.....
使用上の注意	31~34
.....

*RS232C COMMAND SPEC

DIGITAL SIGNAGE

リモコン



2022年7月までに
納品のモニターに同梱されています。
どちらのリモコンでも操作可能です。

- 1 電源をオン、またはオフにします。
- 2 一時的に音をオン、またはオフにします。
- 3 音を大きく調整します。
※大音量にしますとスピーカー破損の原因となります。
スピーカーは摩耗品扱いとなり音が割れても補償範囲内となりません。
標準推奨音量はデフォルトの30となります。

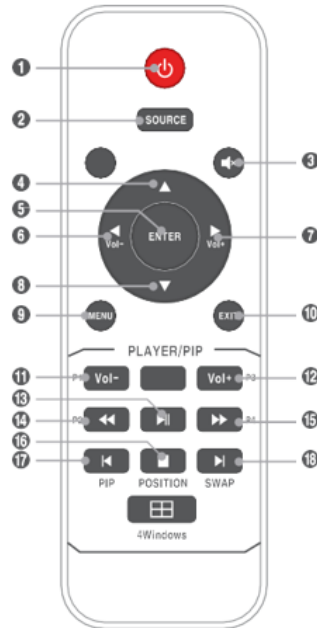
- 4 音を小さく調整します。
- 5 メディアプレーヤーで早送りをします。
- 6 メディアプレーヤーで巻き戻しをします。
- 7 メディアプレーヤーで再生したり、一時停止します。
- 8 メディアプレーヤーで前の項目に移動します。
- 9 メディアプレーヤーで再生状態を終了します。
- 0 メディアプレーヤーで次の項目に移動します。

- ! 入力信号を選択します。
- @ MENUウィンドウが画面に表示されます。 OSDの項目で前の画面に移動します
- # MENUウィンドウが画面から消えます。
- \$ OSDメニューから項目を選択します。
- % OSDメニューから項目を上に移動します。
- ^ OSDメニューから項目を下に移動します。
- & OSDメニューから項目を左に移動します。
- * OSDメニューから項目を右に移動します。

※ 8, 9, 0 PIP, Swap, Position機能の動作は、本製品群では対応していません。

DIGITAL SIGNAGE

リモコン



2022年7月以降に
納品のモニターに同梱されています。
どちらのリモコンでも操作が可能です。

1. 電源をオン、またはオフにします。
2. 入力信号を選択します。
3. 一時的に音をオン、またはオフにします。
4. OSDメニューから項目を上に移動します。
5. OSDメニューから項目を選択します。
6. 音を小さく調整します。
7. 音を大きく調整します。

※大音量にしますとスピーカー破損の原因となります。

スピーカーは摩耗品扱いとなり音が割れても補償範囲内となりません。
標準推奨音量はデフォルトの30となります。

8. OSDメニューから項目を下に移動します。
9. MENUウィンドウが画面に表示されます。
またはOSDの項目で前の画面に移動します
10. MENUウィンドウが画面から消えます。
11. メディアプレーヤーで音を小さく調整します。
12. メディアプレーヤーで音を大きく調整します。
13. メディアプレーヤーで再生したり、一時停止します
14. メディアプレーヤーで巻き戻しをします。
15. メディアプレーヤーで早送りをします。
16. メディアプレーヤーで再生状態を終了します。
17. メディアプレーヤーで前の項目に移動します。
18. メディアプレーヤーで次の項目に移動します。

※ 16,17,18 PIP, Swap, Position機能の動作は、本製品群では対応していません。
また最下部の4Windowsボタンも、本製品群では対応していません。

DIGITAL SIGNAGE

HDMIサポート

No	解像度	水平周波数(KHz)	垂直周波数(Hz)
1	480p	640 x 480p	60
2	576p	720 x 576p	50
3	720p	1280 x 720p	50 / 60
4	1080i	1920 x 1080i	50 / 60
5	640 x 480	31.47	59.94
6	800 x 600	37.88	60.32
7	1024 x 768	48.36	60
8	1360 x 768	47.70	60
9	1280 x 1024	63.98	60
10	1920 x 1080	67.50	60
11	1080p	1920 x 1080p	60
12	3840 x 2160	112.5	30
13	3840 x 2160	135.0	60

※ 最適な解像度 : Full HD モデル 1920 x 1080
UHD モデル : 3840 x 2160(選択仕様)

DIGITAL SIGNAGE

PC-RGBサポート

No	解像度	水平周波数(KHz)	垂直周波数(Hz)
1	640 x 480	31.47	59.94
2	800 x 600	37.88	60.32
3	1024 x 768	48.36	60.32
4	1360 x 768	47.71	60.00
5	1280 x 1024	63.98	60.00
6	1920 x 1080	67.50	60.00

DIGITAL SIGNAGE

OSD調整及び 機能説明

- 入力信号 & 入力情報



入力信号を選択するには

1. Sourceボタンを押してください。
入力信号の項目が画面に表示されます。
2. ▲/▼ボタンを利用して、ご希望の入力信号に移動してください。
3. Enter ボタンを押すか、または3秒後に自動的に選択されます。

※HDMI 1にはOUT(映像出力)機能がついており、HDCPの対応が必要です。
STBを接続する際は、HDMI2での運用を推奨いたします。
※マルチディスプレイの場合は、HDMI 1にて運用ください。



信号が繋がらない場合、"無信号" フレーズが表示されます。

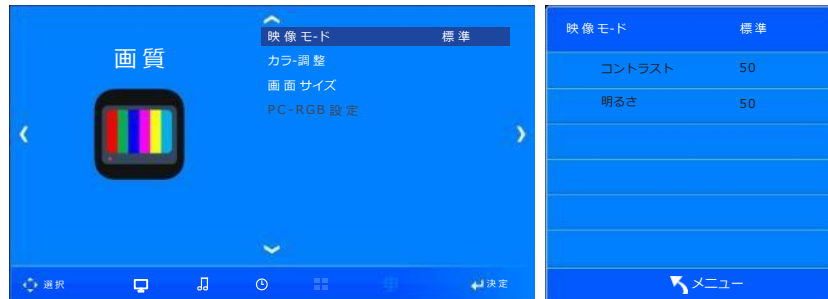


信号が繋がった状態で「Enter」ボタンを押すと、現在 Sourceの詳細を確認することができます。

DIGITAL SIGNAGE

- 映像モード設定

コントラストと明るさの調整ができます。



1. メニューボタンを押してください。画面項目が表示されます。
2. ENTERボタンを押して、「映像モード」アイコンを選択します。
3. ◀/▶ボタンを押して、「映像モード」を選択します。
4. モードは、次のような順番で表示されます。
 - 標準→低い→カスタム→高い
 - 標準：ほとんど映像がこのモードに適しており、標準的な画質を求めるときに使用します。
 - 低い：周囲が暗くて目が眩しい時に使用します。
 - カスタム：ユーザーがメニュー画面の設定値を直接調整するときを使用します。
 - 高い：周囲が明るいとき、画面をより明るくするために使用します。
 - ☞ コントラスト：色の濃淡の調整をします。
 - ☞ 明るさ：画面全体の白みを調整します。
5. OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。
 - ※HDMI入力の場合は、OSD上に「PC-RGB設定」の項目は選択できないようになっています。

DIGITAL SIGNAGE

- 色温度設定

ユーザーが望む色を選択及び調整することができます。



1. メニューボタンを押してください。画面項目が表示されます。
2. ▼/▲ボタンを押して、「カラー調整」の項目に移動します。
3. ENTERボタンを押して、「カラー調整」アイコンを選択します。
4. ◀/▶ボタンを押して、色温度モードを選択します。
5. モードは、次のような順番で表示されます。
 - 標準→暖色→カスタム→寒色
 - 標準：最も一般的な色を求めるときに使用します。
 - 暖色：赤色の暖かい感じを出したいときに使用します。
 - カスタム：ユーザーがご希望の色の設定値を直接調整するときに使用します。
 - 寒色：青色のクールな感じを出したいときに使用します。
6. OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

DIGITAL SIGNAGE

- 画面サイズ設定

ユーザーが望む画面のサイズを調整します。



1. メニューボタンを押してください。画面項目が表示されます。
2. ▼/▲ボタンを押して、「画面サイズ」の項目に移動します。
3. ENTERボタンを押して、「画面サイズ」アイコンを選択します。
4. ▼/▲ボタンを押して移動すると、画面サイズが設定されます。
5. OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

☞画面サイズ項目

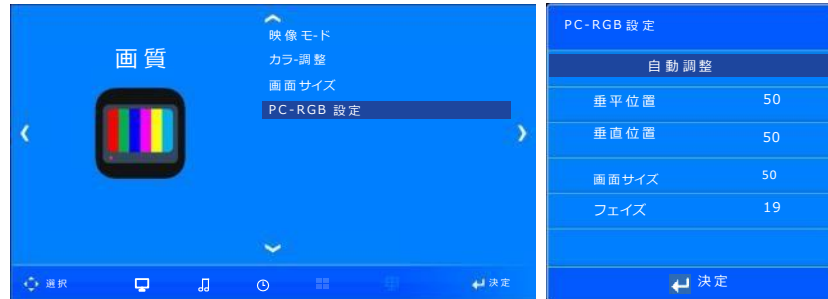
- ワイド：画面全体のサイズに合わせて表示される画面
- 4：3：画面の中央に4：3に表示される画面
- 16：9：一般放送画面を16：9に調整した画面

※PC-RGB入力の場合は、OSD上に「ワイド」、「4：3」の項目だけが表示されます。

DIGITAL SIGNAGE

- PC - RGB 設定

PC-RGB入力の際、下記メニューにて表示設定が可能です。



- 1.メニューボタンを押してください。画面項目が表示されます。
- 2.▼/▲ボタンを押して、「PC-RGB設定」の項目に移動します。
- 3.ENTERボタンを押して「PC-RGB設定」アイコンを選択します
- 4.ENTERボタンを押して、「自動調整」を実行します。
- 5.自動調整ができない場合▼/▲ボタンで移動して◀/▶ボタンで手動調整してください。
- 6.OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

☞設定項目

- 自動調整：水平位置と垂直位置が自動的に調整されます。
- 水平位置：画面の水平位置を調整します。
- 垂直位置：画面の垂直位置を調整します。
- 画面サイズ：画面が大きく揺れるノイズを除去します。
- 微調整：画面が微細に揺れるノイズを除去します。

- サウンド設定

ユーザーが望むサウンドモードを選択及び調整することができます。



1. メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、サウンド項目が表示されます。
2. ENTERボタンを押して、「サウンドモード」アイコンを選択します。
3. ◀/▶ボタンを押して、「サウンドモード」を選択します。
4. モードは、次のような順番で表示されます。標準→音楽→映画→スポーツ→カスタム
5. 標準：ほとんどのサウンドがこのモードに適しており、標準的なサウンドを求めるときに使用します。
 - 音楽：コンサートなどの原音をイメージしています。
 - 映画：映画を見る際に適した音をイメージしています。
 - スポーツ：スポーツ中継などの声を明確に聞きたいときに使用します。
 - カスタム：ユーザーがサウンドメニューの設定値を直接調整するときを使用します。
 - ☞ 120Hz：低音、ティンパニ（ドラム類の打楽器）、スネアドラムの基本音
 - ☞ 500Hz：中音、弦楽器や打楽器の基本音
 - ☞ 1.5kHz：高音低域、すべての楽器音のハーモニクスが最も多い帯域
 - ☞ 5kHz：高音高域、遠近感の調整帯域
 - ☞ 10,12kHz：超高音域、全体の音の明るい程度の調整
6. OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

DIGITAL SIGNAGE

- 自動音量調整設定

それぞれの入力ソースに対して音量を似たようなレベルに自動的に設定します。



1. メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、音響項目が表示されます。
2. ▼/▲ボタンを押して、「自動音量調整」の項目に移動します。
3. ENTERボタンを押して、「自動音量調整」アイコンを選択します。
4. ▼/▲ボタンを押して、「オン」、「オフ」の項目に移動して選択します。
5. OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

DIGITAL SIGNAGE

ー SPDIFモード選択

高音質デジタル音声出力モードを選択することができます。



1. メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、音響項目が表示されます。
2. ▼/▲ボタンを押して、「SPDIF Mode」の項目に移動します。
3. ENTERボタンを押して、「SPDIF Mode」アイコンを選択します。
4. ▼/▲ボタンを押して、「PCM」、「自動」の項目に移動して選択します。
5. OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

- SPDIF : Sony Philips Digital Interface (オプティカル 光角型方式ケーブルを使用)
- PCM : Pulse Code Modulation (非圧縮デジタル変調方式, 2chステレオのみ送信)

DIGITAL SIGNAGE

- SPDIFオーディオ 遅延時間 設定

SPDIF使用時、映像と音がズレるときに調整することができます。(リップシンク)



- 1.メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、音響項目が表示されます
- 2.▼/▲ボタンを押して、「SPDIF Audio Delay」の項目に移動します。
- 3.ENTERボタンを押して、「SPDIF Audio Delay」のアイコンを選択します。
- 4.◀/▶ボタンを押してDelay値を調整します。
初期値は「20」であり、「250」まで調整可能です。
- 5.OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

DIGITAL SIGNAGE

- HDMIサウンドモード

ユーザーがHDMI入力信号（HDMI / DVI）に基づいてサウンドを選択することができます。



- 1.メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、サウンド項目が表示されます。
- 2.▼/▲ボタンを押して、「HDMIサウンド」の項目に移動します。
- 3.ENTERボタンを押して「HDMIサウンド」アイコンを選択します。
- 4.▼/▲ボタンを押して「HDMI」、「アナログ」の項目に移動して選択します。
- 5.OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

※ HDMI入力端子にDVI信号入力時「アナログ」を選択することでサウンドを聞くことができます。
このとき、PCオーディオ入力にステレオケーブルが接続されている必要があります。

DIGITAL SIGNAGE

- 現在時刻設定

年、月、日、時間を設定します。



1. メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、時間項目が表示されます。
2. ENTERボタンを押して、「現在時刻」アイコンを選択します。
3. ▼/▲ボタンを押して、項目別に移動し、◀/▶ボタンで設定してください。
年→月→日→時→分
4. OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

DIGITAL SIGNAGE

- オフタイマー設定

製品のオフタイマーを曜日ごとに設定することができます。



※オフ時間を設定する前に、時刻設定→オン時間→オフ時間の順番に設定をしてください。

この順番で設定をしないと、タイマーが正常に動作いたしません。

- 1.メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、時間項目が表示されます。
- 2.▼/▲ボタンを押して、「オフ時間」の項目に移動します。
- 3.ENTERボタンを押して、「オフ時間」アイコンを選択します。
- 4.◀/▶ボタンで製品がオフされる日程を選択してください。
 - ☞ 解除→一度→毎日→月～金→月～土→土～日→日曜日
- 5.▼/▲ボタンを押して、項目別に移動し、◀/▶ボタンで設定してください。
 - ☞ 時→分
- 6.OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

複雑な設定となります。設定は「毎日」を推奨いたします。

DIGITAL SIGNAGE

- オンタイマー設定

製品のオン時刻を曜日ごとに設定して、入力信号及びボリュームを設定することができます。



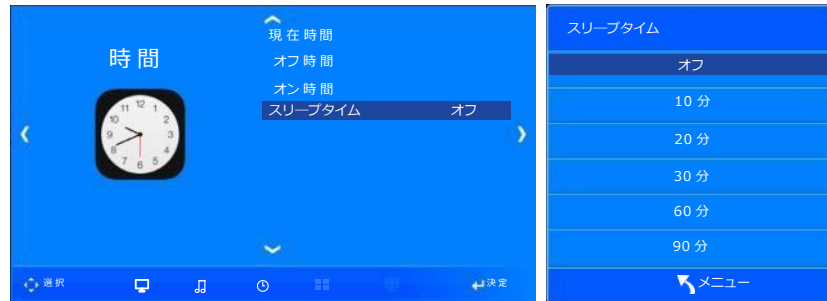
- 1.メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、時間項目が表示されます。
- 2.▼/▲ボタンを押して、「オンタイマー」の項目に移動します。
- 3.ENTERボタンを押して、「オンタイマー」のアイコンを選択します。
- 4.◀/▶ボタンで製品がオンされる日程を選択してください。
☞ 解除→一度→毎日→月～金→月～土→土～日→日曜日
- 5.▼/▲ボタンを押して、項目別に移動し、◀/▶ボタンで設定してください。
☞ 時→分→入力信号→ボリューム
- 6.OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

複雑な設定となります。設定は「毎日」を推奨いたします。

DIGITAL SIGNAGE

- スリープタイム設定

スリープタイムの設定を行う事ができます。

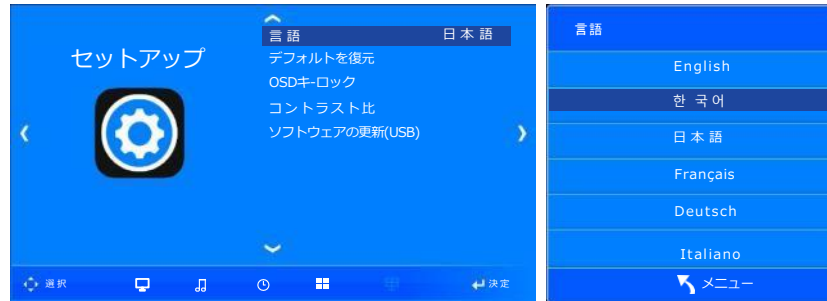


- 1.メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、時間項目が表示されます。
- 2.▼/▲ボタンを押して、「スリープタイム」の項目に移動します。
- 3.ENTERボタンを押して、「スリープタイム」アイコンを選択します。
- 4.▼/▲ボタンを押して、項目別に移動すると、設定がされます。
☞ 解除→10分→20分→30分→60分→90分→120分→180分→240分
- 5.OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

DIGITAL SIGNAGE

- OSD使用言語設定

OSDメニューに表示される言語を選択することができます。

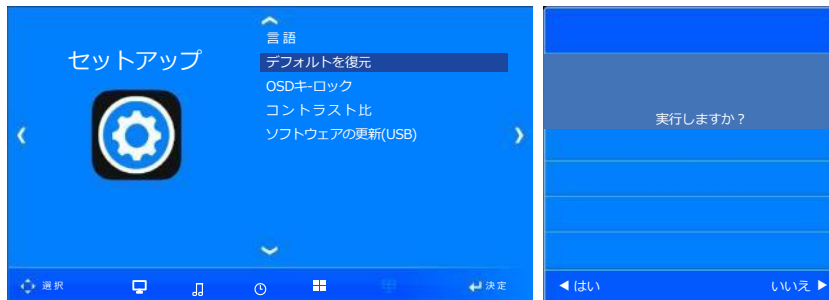


1. メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、設定項目が表示されます。
2. ENTERボタンを押して、「言語」のアイコンを選択します。
3. ▼/▲ボタンを押して、希望する言語に移動すると設定されます。言語は12ヶ国語に対応します。
☞ 12ヶ国対応言語
English(英語), 韓国語, 日本語, Français(フランス語), Deutsch(ドイツ語), Italiano(イタリア語)
Español(スペイン語), Dutch(オランダ語), Swedish(スウェーデン語), Polskie(ポーランド語), čeština(チェコ語),
Русский(ロシア語)
4. OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

DIGITAL SIGNAGE

- OSD項目初期化

ユーザーが変更した後保存された設定をクリアし、製品の最初の購入状態に復帰されます。
(ただし、言語は除く)

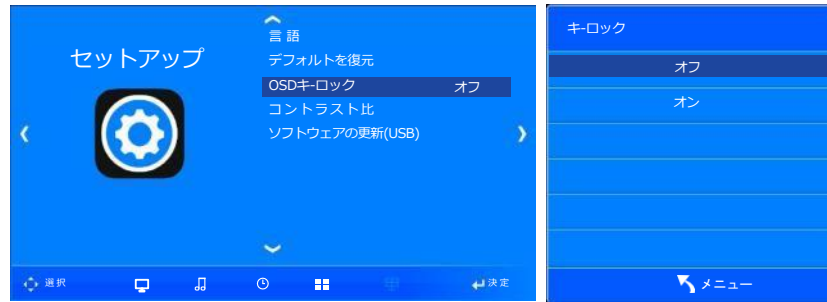


- 1.メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、設定項目が表示されます。
- 2.▼/▲ボタンを押して、「デフォルトに戻す」の項目に移動します。
- 3.ENTERボタンを押して、「デフォルトに戻す」アイコンを選択します。
- 4.◀ボタンを押すと、OSD設定項目がデフォルトに復元されます。
▶ボタンを押すと、デフォルトに復元されません。
- 5.OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

DIGITAL SIGNAGE

- OSDキーロック設定

モニターのボタンをロック状態に設定することができます。



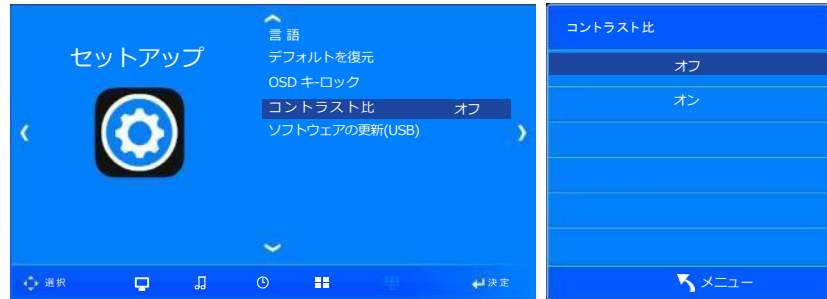
- 1.メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、設定項目が表示されます。
- 2.▼/▲ボタンを押して、「OSDキーロック」の項目に移動します。
- 3.ENTERボタンを押して、「OSDキーロック」アイコンを選択します。
- 4.▼/▲ボタンを押して、項目別に移動すると、設定がされます。
☞ 解除/動作
- 5.OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

※キーロック設定時、リモコンとRS232C機能でOSDの項目を設定することができます。

DIGITAL SIGNAGE

- コントラスト比設定

動的コントラスト比 (Dynamic Contrast Ratio) を使用するかどうかを設定することができます



- 1.メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、設定項目が表示されます。
- 2.▼/▲ボタンを押して、「コントラスト比」の項目に移動します。
- 3.ENTERボタンを押して、「コントラスト比」アイコンを選択します。
- 4.▼/▲ボタンを押して、項目別に移動すると、設定がされます。オフ / オン
- 5.OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。
- 6.※ 動的コントラスト比：暗い画面はより暗く、明るい画面はより明るく調節してコントラストを高め、画面をさらに鮮明に見ることができるよう支援する機能です。
※ 画面が急激に変化する画面では、明るさに応じて、画面が点滅して見えることがありますが、これは故障ではありません。

DIGITAL SIGNAGE

- 製品のソフトウェアをアップデートするには

製品を最新の状態にソフトウェアアップデートすることができます。



- 1.メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、設定項目が表示されます。
- 2.▼/▲ボタンを押して、「ソフトウェアアップデート」の項目に移動します。
- 3.ENTERボタンを押して、「ソフトウェアアップデート」アイコンを選択します。
- 4.◀ボタンを押すと、アップデートが行われます。
▶ボタンを押すと、アップデートは行われません。
- 5.OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

※アップデートを進行するにはアップデートファイルが入ったUSBデバイスがUSB Portに接続しなければなりません。

※ USBデバイスがUSB Portに接続されていない場合は左図のように表示されます。

この場合には、USB接続を確認してダメなら、USBデバイスを別のものに交換して進行してください。

メーカーからの依頼がない限りは、この操作はなさらないようお願いいたします。

DIGITAL SIGNAGE

- 内部温度制御設定

下記のモデルは
設定はできますが
ファンが非搭載のため
動作しません。

D**AMN

D**EMN

D**XMN

製品の内部温度に応じてファン作動の設定ができます。



1. メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、マルチ項目が表示されます。
2. ENTERボタンを押して、「温度制御」アイコンを選択します。
3. ▼/▲ボタンを使用して項目を選択して◀/▶ボタンで調整することができます。
☞ ファン制御/ファン動作温度/ファン動作限界温度
4. ◀/▶ボタンでファンの作動オプションを選択することができます。
 - 自動：測定温度が設定されたファン動作温度よりも高い場合ファンが動作します。
 - オン：温度に関係なくファンをオン状態に維持します。
 - オフ：温度に関係なくファンをオフの状態に維持します。
5. ファン動作温度の項目で設定した温度でファンが動作します。（ファン制御を自動に選択した場合）
※20～100℃の間で設定可能であり、1℃間隔で調整されます。
6. ファン動作限界温度はファンの動作後、内部温度が落ちてファンの動作が必要ないときに何度でファンがオフされるかを設定する項目です。
※1～20℃の間で設定可能です。
7. 測定温度は、製品内部の温度センサーで測定された温度数値です。
8. OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

DIGITAL SIGNAGE

- 照度センサー設定

下記のモデルは
設定ができません。

D**AMN

D**EMN

D**XMN

設定に従い、外部の明るさに応じて画面の明るさを自動的に調整します。



1. メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、マルチ項目が表示されます。
2. ▼/▲ボタンを押して、「照度センサー」の項目に移動します。
3. ENTERボタンを押して、「照度センサー」の項目を選択します。
4. 照度センサー項目で▲/▼ボタンを押して、オプションを選択することができます。
☞ 自動 → 高い → 標準 → 低い
 - 自動：周辺の明るさに応じて自動的に明るさが調整されます。
 - 高い：最大の明るさに維持されます。(商品の表示輝度程度)
 - 標準：標準の明るさに維持されます。(商品の表示輝度の8割程度)
 - 低い：低輝度に維持されます。(商品の表示輝度の7割程度)※あくまで輝度は参考値程度です。映像モードの明るさ設定によっては輝度も異なります。
※出荷時設定は「高い」になっております。ロケーションによっては自動を推奨いたします。
5. OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

DIGITAL SIGNAGE

- マルチファンクション設定

複数の製品を利用して大画面を構成することができます。



- 1.メニューボタンを押してください。◀/▶ボタンを押すと、マルチ項目が表示されます。
- 2.▼/▲ボタンを押して、「マルチファンクション」の項目に移動します。
- 3.ENTERボタンを押して、「マルチファンクション」アイコンを選択します。
- 4.▼/▲ボタンを使用して項目を選択して◀/▶ボタンで調整することができます。
☞ 横軸の面数/縦軸の面数/製品の順序/横軸の位置調整/縦軸の位置調整/製品ID
- 5.OSDを終了するにはEXITボタンを押して、前のメニューに戻るにはMENUボタンを押してください。

製品6台で水平：3列×2行のマルチビジョン作成

製品1	製品2	製品3
製品4	製品5	製品6

DIGITAL SIGNAGE

- 設定方法と手順

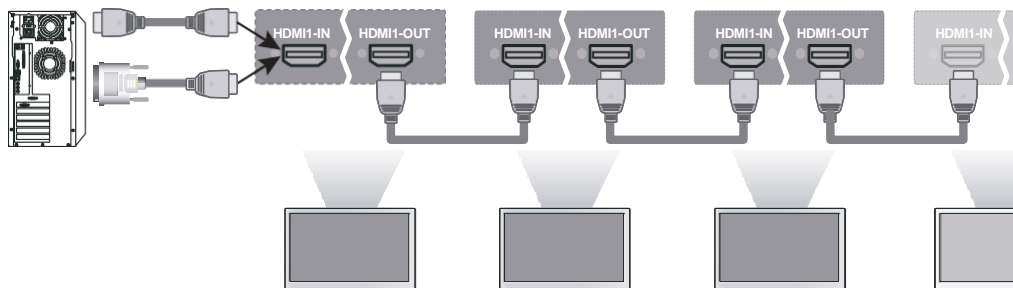
設置項目	製品 1	製品 2	製品 3	製品 4	製品 5	製品 6
横軸の設定数	3	3	3	3	3	3
縦軸の設定数	2	2	2	2	2	2
製品の順番	1	2	3	4	5	6
横軸の位置調整/ 縦軸の位置調整	各モニターの端の映像が表示されない部分を作るために設定する値であり、映像の内容に応じて調整することができます。					
製品ID	PCのRS232C通信端子を介して制御するための設定確認でありPCで制御されないときは設定や変更は必要ありません。					
Master	製品の中のひとつだけを主装置として使用することをお勧めします。					

- 入力機器から連続的に製品を接続する場合、画質が損失される場合がありますので、分配器の使用をお勧めします。
STBの種類にもよりますが5面以上の接続は事前にご相談ください。
- マルチビジョン機能は、HDMI 1入力のみ対応します。(PC-RGB、MMP、HDMI2,3は対応されません)

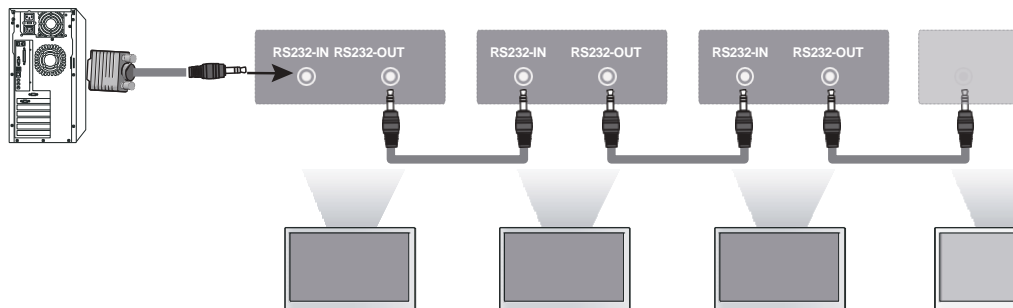
DIGITAL SIGNAGE

- マルチファンクション
ケーブルの接続方法

HDMI接続



RS232接続



- ☞ 複数の製品を接続する場合、画質が損失される場合がありますので、分配器の使用をお勧めします。
- ☞ 製品のAC電源は、必ずすべてのケーブルを接続した後、最後に接続してください。

DIGITAL SIGNAGE

トラブルシューティング

テクニカルサービスを受ける前に、次の項目をチェックしてください。

問題	対策
電源を入れてから画面の表示が遅い。	この現象は、電源を入れた後、発生する画面のノイズ（雑音）を感じさせないための動作であり、不良ではありません。但し5分が経過しても画面が表示されない場合は、購入先へお問い合わせください。
画面の表示が明るすぎるあるいは暗すぎる。	映像モードから明るさを修正する、もしくは輝度センサー対応機種に関しては、輝度センサーの設定を変更してください。センサーに遮蔽物があると反応しませんので、遮蔽物をどけてください。
“無信号”と表示され、画面に映像が表示されない	STBまたは信号送信機の周波数が製品の使用範囲を超えて使用している。製品の規格と標準モード（解像度および周波数）を確認し、サポートされる範囲のモードに変更して使用してください。
画像の状態が良くない（画面が揺れる・乱れる）	ケーブルの抜き差しとSTBの再起動を試してください。
自動オン機能が作動しない/時刻を設定し、システムを再起動（オフした後、オン時）すると入力内容が消えた。	主装置にある電源を切るときあるいはリモコンで製品の電源を切ると自動オン機能が作動します。

DIGITAL SIGNAGE

問題	対策
映像は表示されるが音がでない。	リモコンで音量を上げてください。もしくは、STBの音量を上げてください。
一方のスピーカーから音がでない。	STBの音声出力設定を確認してください。
リモコンが動かない。	製品とリモコンセンサーの間に遮蔽物がないか確認してください。また、電池が切れていないか確認してください。電池が切れている場合、リモコン上部のPLAYER/PIPの下が赤く光りません。
製品の背面にあるファン（送風機）が回転しない。	OSD調整機能の設定項目で温度制御設定の状態を確認してください。
画面が揺れる。	接続ケーブルの抜き差しと、PCの再起動を行ってください。改善しない場合、購入先へお問い合わせください。
マルチで運用しているが、モニターにノイズが出る	HDMIが減衰している可能性があります。分配器の使用を検討下さい。

上記の問題点と対策をしても解決できない場合は購入先へお問い合わせください。

使用上の注意

製品を安全に使用するため、下記注意事項を順守ください。

- ・製品と電源コードの周りに濡れたものを置かないでください。
- ・屋内用製品を筐体、枠などに閉じ込めて、屋外で使用しないでください。
屋内製品を屋外で使用した場合、その多くが保証対象外となります。
- ・油、煙、高温多湿、埃などによって害を受けない場所に設置下さい。
- ・電源コードや他のコードが安全かつ正確に接続されていることをご確認ください。
- ・電源コードは奥まで正確に差し込んでください。感電や火災の原因となります。
- ・絶対に濡れた手で電源コードに触れないでください。感電の原因となります。
- ・負荷がかかったACコンセントや延長コードは古い電源コードや切れたコードと同じくらい危険であり、感電や火災の原因となりますので、交換する際は、購入先へ相談をしてください。
- ・コンセントに接続する際は、製品の消費電力により、適正な電源コンセントへ接続ください。機種によっては、直接製品に結線する必要もありますので、設置環境を購入先へ相談してください。
火災の原因になりますので、製品の商品電力以下の電源接続は絶対に行わないようにしてください。
- ・製品の液晶は非常に繊細で高額な部材となります。付近でペンやドライバーなど、鋭利な道具を使用する際はご注意ください。
- ・液晶表面を拭き上げる際はベンゼンなどの科学溶剤を使用する際は、液晶表面に致命的な損傷を与える可能性がありますのでおやめください。
水ややわらかい布を使用して軽く拭きあげてください。
- ・メチル・エチル・イソプロピルなどのアルコールも使用しないでください。

DIGITAL SIGNAGE

製品を安全に使用するため、下記注意事項を順守ください。

- ・ 機器の清掃を行う際は、必ず電源コードを抜いた後に作業を行ってください。
- ・ リモコンに使用される電池は、子供の目につかない場所に保管してください。
- ・ 電池を交換するときは、+-を間違えないようにしてください。また、古い電池と新しい電池を混在させないでください。
- ・ 製品の設置時は、安全で転倒の危険がないスタンド・壁掛け金具を使用してください。ご不安な際は、購入先へ相談頂き、予め適合品をご用意ください。
- ・ 製品を移動・設置する際は、必ず2名以上で作業を行ってください。
- ・ 製品を長期間使用しない時は、電源コードを抜いてください。
- ・ 製品を落下させたり、外観が破損した場合は、電源コードを抜き、購入先へ速やかに相談を行ってください。
- ・ 屋内設置専用の製品は、軒下環境を含む屋外で使用される場合、防水性、防塵性が担保されないため保証対象外となります。
- ・ 製品に液体がかからないよう、設置環境にはご注意ください。
- ・ マルチ製品は、ベゼル部分の強度が弱くなっております。製品を段ボールから引き出す際、設置の際、移動の際は細心の注意を払ってください。
- ・ リモコンの音量設定は、少しずつ音量を上げて頂き最適な設定としてください。突然大音量にしたり、常に大音量の場合、スピーカーが割れてしまうことがあります。スピーカーは消耗品扱いとなり保証対象外となります。使用音量によっては、外部スピーカーをご検討ください(購入店にご相談ください)

残像に関して

■発生原因

液晶パネルの特性上、同じ画面を継続的に表示する場合、画面の残像が発生します。これはパネルの蓄積効果による明るさの劣化が発生することで引き起こされるもので、液晶パネルの自然現象となります。

■予防方法及び対策

長時間同じ画面を表示する場合、明るさとコントラストを抑えた状態(明るさ70/コントラスト80程度)で使用したり、動き続ける画面を表示することで抑えられます。一時的に発生した残像は動画や白画面を10時間程度表示することにより軽減されます。(ただし永続的な残像は、パネルの特性上消えなくなります)

残像を除去するのにかかる時間は残像の程度に応じて数分以内、あるいは数時間かかることがあります。したがってやむなく同じ静止画像を長時間表示するときは、2～3分程度の動画を挟み込むことで防止が期待できます。

※残像に関しては、保証対象外となります。

ドット落ちに関して

液晶モニターは精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素があります。しかし、0.01%以下で画像の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドット、明るさムラなどが発生することがありますが、これは故障ではありません。

設置基準

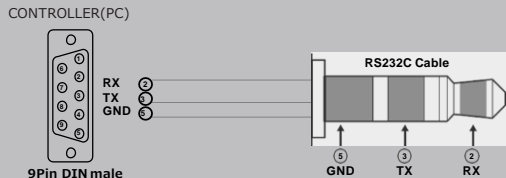
1. 電気装置や発熱装置から少なくとも300mmは離して設置してください。
2. 換気のために壁と床から少なくとも100mmは離して設置してください。
3. 直射日光や日差しが画面に反射される場所を避けて設置してください。
特に南向き、西向きの設置の際は直射日光によるブラックアウトが発生することがあります。液晶の表面が冷えるように換気をしていただく事で予防されます。ブラックアウトは液晶の自然現象ですので、保証対象外となります
4. 設置中の破損、傷などはいかなる事情があっても保証対象外となります。
5. 屋内設置専用の製品は、軒下環境を含む屋外で使用される場合、防水性、防塵性が担保されないため保証対象外となります。
6. マルチモニターを設置する際は必ず、モニター間を1mm以上離して設置ください。

< RS232C COMMAND SPEC >

1. 構成

1)スピード : 9600 ボー/秒、8 ビット、パリティ無、1 Stopビット

2)ケーブル接続



2. コマンドフォーマット

-コマンドではなくOSDメニューからID設定を選択しなければなりません。

- 1台の機器のみをマスター装置として設定することが可能です。 OSTメニューから

「マスターオン」を選択してください。(デフォルトはオフ)

- 「ハイパーターミナル」ウィンドウでコマンドを確認する場合、 1台の装置を「マスターオン」として選択しなければなりません。

1) データフォーマット

項目	ヘッダー	ID設定	コマンド	終了
askii	did:	xxx- or all-	2.2に従う	.
hexa	0x64 0x69 0x64 0x3A	0x78 0x78 0x78 0x2D or 0x61 0x6C 0x6C 0x2D	2.2に従う	0x2E

ヘッダー : コマンドヘッドコードID設定: ID設定
 全ての装置のコントロール - "xxx- or all-"
 装置番号 : "01 ~ 99"

コマンド : 2.2に従う

終了 : 送信データの終わりを通知

例 1 ID設定1番の電源オン

項目	ヘッダー	ID設定	コマンド	終了
askii	did:	01-	pn	.
hexa	0x64 0x69 0x64 0x3A	0x30 0x31 0x2D	0x70 0x6E	0x2E
10進数	100 105 100 58	48 49 45	112 110	46

2) コマンドタイプ

項目	ヘッダ	ID設定	コマンド
電源	pn	電源オン	0x70 0x6E
	pf	電源オフ	0x70 0x66
	ps	on, video out / on, video in / off, video out / off, video in / on, dpms mode	0x70 0x73
入カソース	sd	hdmi1入力	0x73 0x64
	sr	hdmi2入力	0x73 0x72
	ss	hdmi3入力	0x73 0x73
	sp	パソコン入力	00x73 0x70
	sdp	ドroidパソコン入力	0x73 0x64 0x70
	sr	ディスプレイポート入力	0x73 0x72
	is	入カソースの状態	0x69 0x73
画像	su	usb 入力	0x73 0x75
	pc	画像サイズ : 4:3	0x70 0x63
	pw	画像サイズ : ワイド	0x70 0x77
	at	PCオート	0x61 0x74
	rt	?x?, h?, v? ex) "1920x1080, h47, v60"	0x72 0x74
オーディオ	zb	音量アップ	0x7A 0x62
	zc	音量ダウン	0x7A 0x63
エラー	"エ ラ - "		
リターン	rf	リターン 232 オフ	0x72 0x66
	ro	リターン 232 オン	0x72 0x6F

あなたが電源オフまたはDPMSで返信メッセージを受信したい場合
 設定するには232「ON」を返します。